令和６年度　東住吉区区政会議　第２回子育て教育部会

１　開催日時　令和６年９月 27 日（金曜日）　19 時～20 時 20 分

２　開催場所　東住吉区役所　１階検診室１

３　出席者の氏名

（出席委員）

尾松謙一子育て教育部会長、丸川正吾議長、川村学委員、小縣由明委員、田村愛子委員
林弘子委員

（市会議員）

渕上議員、田辺議員

（東住吉区役所）

藤原区長、村田副区長、森本総務課長、今西事業企画担当課長、杉浦総合調整担当課長
江原次世代育成担当課長、山本子育て支援担当課長、七堂保健主幹

４　議題

(1) 次期東住吉区将来ビジョンについて

(2) その他

○杉浦総合調整担当課長

みなさまこんばんは。定刻になりましたので、始めさせていただきます。本日はお忙しいところ、また夜分にも関わらずお集まりいただきましてどうもありがとうございます。ただいまから、東住吉区区政会議第２回子育て教育部会を始めさせていただきます。私は区政会議の事務局を担当しております総合調整担当課長の杉浦でございます。よろしくお願いいたします。

区政会議につきましては条例に基づく会議となっておりまして規定により委員定数の２

分の１以上の出席がなければ成立しないということになっておりますが、本日はご担当の部会の委員の方の定数が８のところ４名のご出席をいただいておりますので本会は有効に成立していることをご報告させていただきます。ただいまもう１名増えられたので５名の方のご出席をいただいておるというふうに訂正させていただきます。

続きまして本日ご出席いただいております議員のみなさまをご紹介させていただきます。それでは議員の方ご紹介いたします。渕上議員でございます。田辺議員でございます。どうもありがとうございました。

それでは会議の注意事項をご説明いたします。会議は公開とし、後日議事録を公開するために録音いたしますのでご発言の際は必ずマイクをご使用ください。発言される際は挙手いただきまして部会長から指名がありましたら最初にお名前を言っていただきご意見を述べていただくようにお願いいたします。

また本日の会議につきましても会議の様子を動画撮影いたしまして公式 YouTube において一定期間配信しますのでご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。また本日の会議用資料につきましてはその都度確認させていただきますのでもしお手元に資料がない場合は事務局までお知らせくださるようお願いいたします。

本日の会議時間は約２時間を予定しており午後９時頃の終了を予定しております。時間内で活発な意見交換が行われ会議を効率よく進めることができるよう、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

それでは会議に先立ちまして東住吉区長の藤原よりご挨拶申しあげます。

○藤原区長

皆様には、本日、お忙しい中御出席いただき、また日頃は、市政・区政の各般にわたり御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございます。

区政会議の本年度第２回子育て教育部会の開会に当たりまして、一言ご挨拶を申しあげます。

今年度の区政会議では、主な取組みとして、次期「東住吉区将来ビジョン」を策定するに当たっての御意見を賜っていくこととし、その前提として、前回の部会は、安心つながり部会・子育て教育部会の両部会を合同で開催し、区政運営に関する基礎的な事項を御説明させていただいたところです。

今後、できるだけ様々な御意見を数多く賜りながら、次期「将来ビジョン」を策定してまいりたいと考えておりますので、委員の皆様には、本日、ぜひとも活発に御意見を賜りますようお願い申し上げまして、はなはだ簡単ではございますが、私からのご挨拶とさせていただきます。

それでは、本日はよろしくお願いいたします。

○杉浦総合調整担当課長

ありがとうございました。続きまして出席しております区役所職員を紹介いたします。時間の都合がございますのでわたくしから名前を読み上げ、一礼させていただく形で紹介とさせていただきます。着席順でさせていただきます。それでは改めまして藤原区長です。村田副区長です。今西事業企画担当課長です。森本総務課長です。江原次世代育成担当課長です。七堂保健主幹です。山本子育て支援担当課長です。そして私、杉浦でございます。よろしくお願いいたします。なお、奥田生活支援担当課長、羽根保健福祉課長につきましては本日別の会議と重なっておりますため欠席させていただいております。それでは議事に入ってまいりますが進行については尾松部会長にお願いしたいと存じますのでどうぞよろしくお願いいたします。

○尾松子育て教育部会長

では皆さんこんばんは。本日子育て教育部会、部会長として進行役を務めさせていただく尾松でございます。皆さんのご協力のもと活発な意見交換をしながら会議を円滑に進めてまいりたいと思いますので何卒宜しくお願い致します。

議題につきまして区役所から説明をお願いします。説明のあと一括して委員の皆さんからのご意見やご質問をいただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

それでは議題（1）に入ります。議題（1）の「次期東住吉区将来ビジョンについて」について説明をお願いします。

○杉浦総合調整担当課長

それでは説明させていただきます。皆さんお手元の資料で資料１としております「次期将来ビジョン策定に向けた区政会議における意見交換の進め方」というものをご覧いただき

たいのですがお手元にない方はいらっしゃいませんか？はい、お持ちでいらっしゃるようですのでご説明させていただきます。前回の区政会議におきましては区政会議の本会と部会の開催の回数、そして今年度から取り組む課題についてご提案をさせて頂きましたが今回見ていただいていますお手元の資料は今後の部会において何を行っていくのか、そしてスケジュール感がどうなっているのか、というのを大体おおまかにご説明させていただこうと作らせていただいたものです。順番に上から見ていただきたいのですが、まず７月に開催しました第一回の部会では前回の繰り返しになって申し訳ございませんが簡単に申し上げますと、本会を年度のはじめと終わりの二回開催することとし、その分部会の開催を充実させることといたしました。具体的には、今年度内に３回、ご議論の状況によっては追加開催することといたしました。また、取り組んでいただく課題を次期将来ビジョン策定のためのご意見の聴取といたしまして取り組み期間を委員の任期を踏まえた令和７年の９月末までと定め十分に意見交換を行っていただくことといたしました。加えてアンケートでご要望が多かった区政運営に関する基礎的事項ですね、行政のしくみでありますとか予算等についてのご説明をさせていただきました。ここまでが第一回目で行ったことでございます。その下第２回のところご覧ください。

こちらが本日になります。今回ご参考にご覧いただく資料としまして東住吉区にまつわるデータ集と区の予算事業の概要をご送付しておりますが、次期将来ビジョンの目指す区の将来像としまして区政会議でのご意見を織り込んでいきたいというふうに考えております。現状で委員の皆さんが感じておられる区の魅力や強み、またそれらを踏まえた将来的に目指す東住吉区のイメージについてキーワードやフレーズでご記入くださいというふうに事前にご意見を求めさせていただいております。本日は事前にいただいたご意見もご説明していただくと同時に意見交換の中からも新たに思いつかれたキーワードやフレーズをご発言していただければと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

その下ですが、第３回の部会では本日皆さんからいただいた意見を取りまとめまして、分類したものをご覧いただきご意見をいただく予定となっております。その下ですが、第４回の部会はご議論の状況によってまだ時間が必要ということでありましたら開催させていただきます。そしてその下ですが今年度２回目の本会の場において東住吉区の将来像、まちづくりの方向性の案をお示ししてご意見をいただく予定です。令和７年度に入ってからの予定でございますが第１回の会議において令和６年度中にいただいたご意見などを盛り込ん

だ形での将来ビジョンの叩き台をもとにした意見交換を行い、その後の開催時期などは今の段階では未定なのですが任期終了時までに将来ビジョンの草案をお示しする予定です。今後のご議論の状況によりましては部会の開催回数や開催時期などが多少変更になる可能性もありますことをご了承くださいますようよろしくお願いいたします。以上でございます。

続きまして今資料のご説明を終わらせていただいたところですが、本日は本会の丸川議長にもご出席いただいておりまして意見交換に際しましては本区政会議の議長として学識経験者の立場でご参画いただいております。丸川議長にファシリテート役をお願いできればと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

○尾松子育て教育部会長

はい、ありがとうございました。それでは早速ですがこれから意見交換に入りたいと思います。今、事務局からもございましたけれどもファシリテート役として丸川議長に進めていただくことということでよろしくお願いいたします。

○丸川議長

丸川です。いつも本会でお世話になっております。ファシリテート役ってなんなのかという話があると思いますけど皆さんの議論をうまく交通整理したり、うまく進行していくというような立場で参加をさせていただきますのでよろしくお願いいたします。これから、だいたい１時間くらい、早く終われば早く終わったでいいんですけど、せっかく皆さんいらしていただいているので皆さんしっかりご意見いただければなというふうにも思っています。意見交換の前に、まず現時点で次期東住吉区の将来ビジョンをどのような形で考えているのか、また我々区政会議委員からどのような意見を求めているのかということについて、区役所から説明をいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

○今西事業企画担当課長

事業担当企画課長の今西です。お願いします。資料２の方をご覧ください。こちらが次期東住吉区将来ビジョンの骨子、いわゆる目次だと思ってください。現時点での構成はこのような形で考えております。将来ビジョンというのはですね、過去に 2016～2020 年、それか

ら 2021～2025 年と２つ作ってきていますが、その途中で、(聞き取り不可) だけなんですけどハード的な、いわゆるまちづくりビジョンというものも作っておりまして、次期将来ビジョンではこのまちづくりビジョンとの統合というのも考えておりまして、より幅広く区域全体のまちづくりの視点を踏まえた将来を描くというものにしたいと思っています。一事例といたしまして将来ビジョンの定義と 1 番になるんですけども区長が区の将来像を設定して計画期間中における事業の進め方の根拠とするものということでいわゆる東住吉区のマスタープランという位置づけで考えております。対象は区役所業務のみならず区長が関与するすべての分野というのを考えております。計画期間は現時点で今５年と考えておりますが、社会情勢の変化等に応じて途中での見直しというのもあり得るかと思っています。２番目には区の現状データということでここは基本的には統計データであるとか、いわゆる数字の部分をこちらのほうでとりまとめていく。3 番目のところは前回の部会でも本会でもご説明した区役所の役割とか事務という部分がここであらわされています。ここを踏まえて、4 番のところでここで皆さんにご意見いただきたいところでございまして、区の将来像策定に向けた項目出しということで、いわゆる②、③のところですね、このデータだけではあらわれない東住吉区の魅力や強みなどを住んでる方からの視点でここで拾っていきたいと思っております。次の③のところではくらしの業務とか区事業における課題というところでここはいわゆる我々が事業やってるなかで我々が感じてる課題もありますし、参加されている方や関わっておられる方から見た課題やいい点もあると思いますのでこういう点も含めて②、③を特に皆さんからキーワードとかをいただいたうえでこれを５番目、６番目のところで分類していくことで区の将来像を確定していきたいと思っております。ですので、今日は課題というかどちらかというと東住吉区という区が持つ強みであったり良いところをたくさん出していただいて、それを我々の方で次回までにカテゴリーを分けていって、その次の部会や来年度にむけてはここを嚙合わせることでどのようなまちになっていくのが望ましいであるとか、こことここを伸ばしていけばこの課題が解消するよね、みたいな形を作っていきたいと思っております。簡単ですが以上です。よろしくお願いいたします。

○丸川議長

はい、ありがとうございます。皆さんのもとに、こういったような紙がおそらく前にお送

りをさせていただいておりまして、それに事前にご記入いただいた方については私の手元にあるのですが、まだご提出されていない方もそれはそれで口頭でおっしゃっていただければなぁというふうに思っております。今、区のほうからご説明があったように、区の魅力とか強みとか、この地域の資源みたいなものを皆さんの目線の中で気づかれたことっていうのを、忌憚なく言っていただいてそれを区のビジョンというか将来像に活かしていこうじゃないかというお話なのでここからは皆さんのご意見をお聞かせただければなと思っています。全員にご発言をいただこうかと思っていますが、今手元にある方からいきたいかなというふうに思っておりますので、尾松委員から区の魅力や強みのところから一通りご説明いただいてもよろしいでしょうか。お願いします。

○尾松子育て教育部会長

私は東住吉区に勤務して間もなく、区のことを完全に理解はできていない部分もあるかと思いますので、東住吉区の概要というのを配布いただきましたのでこれに基づきまして考えてみました。まず、区の魅力・強み・地域資源や特性というところ、こちらにつきましては、キーワード「各鉄道へのアクセスの容易さ」それから「魅力的な商店街の存在」「多様なハードを運用」。ハードっていうのは大阪市東部中央卸売市場、長居競技場、等々です。それから「出生率が比較的高率」、それから「閑静な住宅エリア」というのをキーワードとして抽出させていただきました。説明につきましては省かせていただきます。

次の項目として魅力や強みをより高めていくために必要なモノ・コトということで、このデータというのを見させていただいて、東住吉区の強みとか弱みがいろいろあるというのが拝見させてもらってわかったんですけども、この魅力や強みをより高めていくために必要なことといたしましては、その各魅力や強みを掛け合わせて、高めていくのが必要なのかなということと、各魅力や強みに対して、これは市の方でになりますが「予算を重点配賦すること」。重点配賦するっていうことになると、他の予算を減らすことが必要になってくるので、行政ですべき事業か民間ですべき事業かというのを、きっちり精査していかないといけないかなっていうふうに思いました。

最後の将来に目指す東住吉区のイメージというところですけれども、今回、次期ではなくて現在活きている「東住吉区将来ビジョン 2021～2025」というのをダウンロードして拝見させていただいたんですけれども、ここに書かれている「みんなで子どもを育てるまち」「み

んなが健康で安心して暮らせるまち」「みんながつながるまち」という３点を今ビジョンとして努力してきたということなんですけれども、さっきのデータでどうなったかっていうの見たときに、今後３つのビジョンっていうよりも統合して、「みんなが健康で安心して暮らせるまち」というのを「こども」と「つながる」っていうのを統合できるのではないかな、1本にできるのではないかなというふうに、このデータを見ながら個人的に感じましたので書かせていただきました。以上でございます。

○丸川議長

ありがとうございます。手元に、私はあるのでより整理しやすいっていうのはあるんですけど、「アクセスが容易である」とか「商店街がある」とか「多様なハードがある」、あと「出生率が割と高め」とか「住宅がある」とかいうところが強みであってそれを掛け合わせるっていうことが重要なんじゃないかということと、あと今ビジョンというか将来像で３つあがっていますけど１本で「健康で安心して暮らせるまち」と統合できるんじゃないかというお話がありました。ぜひほかの方にも聞いてはいくんですけど、尾松委員にぜひ聞いてみたいなと思うのは「魅力や強みを掛け合わせる」っていうふうにおっしゃっていただいて書いてもいただいて、例えば、それをしなさいというわけではないと思うんですけど、どういう掛け合わせ方があるかとか今こう感じていらっしゃることとかってキーワードとしてはいくつかあがっているんですけど、なにか考えとかってありますか？

○尾松子育て教育部会長

ありがとうございます。区の魅力・強みや特性ということで抽出したことで今ぱっと思い浮かぶのは、たとえば「魅力的な商店街な存在」と「多様なハード」、たとえば長居競技場とかを、掛け合わせていろんなイベントをするとか、なんか強みと強み、魅力と強みを掛け合わせることによってここにしかできない、東住吉区ならではの何か仕掛けというか、イベントとかも可能かと思いますし、この「出生率が比較的高率」というのも「閑静な住宅エリア」と掛け合わせることによって、若い世代の人にこちらに住んでいただくとかですね、いろんなアピールポイントになるのかなというのが感想です。

○丸川議長

ありがとうございます。強みがあるんだからその強みを掛け合わせたら何かその弱いところも対応できる、強みにすごく着目をするのが今回のフレーム自体がたぶんそうなっていると思うんですけど、弱いところばかりみるのではなくて強いところ、比較的強いと思われるところをどう活かしていくかっていう視点でご発言をいただいたかなというふうに思っております。ありがとうございます。あとでお話の中で戻ってくるかもしれないですけど一旦次にいきたいと思います。当ててしまって恐縮ですけれども田村委員、ぜひ書いていただいたことをご説明いただけるとありがたいです。

○田村委員

こんばんは。すいません、書いたことをいまいち覚えていないんですが、えっと、私がキーワードのところで書いたのは「多くの世代が集うまち」というふうに書かせていただきました。先日ありましたが長居公園では、５組くらいのアーティストが集まってコンサートをしていたりとかいうのがありまして、その風向きなんですけども私北田辺に住んでるんですけど、北田辺のほうまで花火の音が聞こえてきて、「あ、ちょっと楽しそうやな」とか思ったりもしたので、長居公園での若い世代が集うようなコンサートがあったりだとか、あとは年配の人たちも散歩コースにもなりますしランニングもできますし、そういったものもできるでしょうし、親子がきて今だったらどんぐり拾ったりとかということができると思うので長居公園というのを使った「多岐にわたる年代の人たちが集まる」ようななにかできればというふうな形で書かせていただきました。その下のより高めていくために必要なことというのがさっきも言いましたけれども、あるものを最大限活用するということで、長居公園もそうですし、駒川商店街という大きい商店街がありますので、あそこを使う、ただ空き店舗も増えてきてるのかなと思うので、ある意味商店街ということで「レトロ」というのをキーワードにしてあえて「レトロ」の門司の方とか行ったらあるような、四国にもありましたかな、レトロを全面的に出した店舗を活用するとかそういったものでスタンプラリーとかいうのも作ってもいいでしょうし、すぐ近くに大きい街、阿倍野区とかハルカスとかありますけれど逆に下町というのがすごいウリだと思うのでそういったことを最大限使ってもいいんじゃないかというのと矢田の方の再開発の方もありますし、大和川が折角あるんですから、自然を使ったなにかイベントというのも入れていただくと、今あるものを最大限利用するというかたちにつながるのかなと思いました。最後に東住吉区のイメージという

ことですけども、全部先程の話と被るんですけども、交通網が JR、近鉄、地下鉄とありますが、矢田の方とか、大和川の方に行くと駅から遠くなったりもするので、今だったらレンタサイクルも充実させてもらえたら嬉しいなと思います。私、子どもがまだ小学生なのですが、その子どもと一緒にレンタサイクルはできないところが多いので、折角だったら親子連れをいっぱい呼ぶという、今でしたら車がない家庭も多いかもしれないですし、そうなると機能性の自転車とかあると私は嬉しいなと思ったりもしました。あとは、公園。長居公園もそうですけど、白鷺公園だとか、あんなに広いグラウンドとかもあって、いいな、といつも通る度に思うのでそういったところも活用していくと家族で集えますし、先ほども言いました散歩コースにもなりますし、デートスポットとかにもできるんじゃないかなと、そんなふうに思います。以上です。

○丸川議長

はい、ありがとうございます。キーワードとして多くの世代が集うまちというのを挙げていただきました。特に長居公園というというところに着目をいただいて、いろんな催しをしたらどうかという話とか、駒川商店街のレトロを前面に出した方がいいとか、大和川沿いの新しく作る施設というのも、ありましたけれども。そういうようなところもイベントをやっていくというようなところ。強みとしてはやっぱりその交通網が充実してるしレンタサイクルもというところも話があったかと思っております。多くの世代が集うし集える環境があるよといったところを活かしていったらどうかなといったご意見だったかなと思います。私も、これから長居公園を歩いてシェアサイクルを借りて、家まで帰ろうかなと思ったりもするんですけれど、そこですごく共感をしたところです、ありがとうございます。またご意見をいただければというふうに思います。一旦進ませていただきたいと思います。事前にいただいている方のうちで三原委員、今日はいらっしゃらないんですけれど、事前にご意見はいただいているので、私からご紹介させていただきたいかなというふうに思っております。三原委員ですけれど、キーワードとして、東住吉区は歴史の古い地域です、というようなところ、歴史に着目をして意見をいただいております。説明として、歴史を知ることにより東住吉区の特徴を内外に知っていただき、特に子どもたちが安全で魅力のあるまちづくりを推進をしてほしいというかそこが魅力だよね、歴史があるというところが魅力だよねといったところを三原委員はご指摘をいただいております。それの中でこういう将来を目指し

たらいいのかというところで、一つ大きく掲げていただいてるのが区民に笑顔が絶えない安心で安全な暮らしを実現するまちづくり。安心安全というのを笑顔が絶えないというところも入れていただいていて、その大きな括りの中に４つ、①、②、③、④がある。書いていただいてるんですけど、区民センターの早期建設及び、設備の更新。各連合から区役所へのアクセスの充実とか、地下鉄、９号線８号線の早期建設。防災センターの建設。ハードの整備が、アクセスをより充実させるというようなのを将来にやっていくべきだろうといったお考えをお持ちかというふうに文面からは読み取れました。ご紹介だけになって、本人からお話を聞けなかったですがご紹介をさせていただいたところです。小縣委員があとでご予定もあるということですので事前にはいただいてはないですけどこのフレームの中で是非ご意見を早めに言っておいていただきたいなというふうにも思うので、お考えのところとかお聞かせいただいてもよろしいでしょうか。ないですか。言いたくなったら挙手して発言いただければと思います。はい、ありがとうございます。では川村委員。このフレームで是非。お話しいただければと思います。

○川村委員

川村です。先程、二人がおっしゃったことを僕も浮かんでくることが殆どだったんでしたが、東住吉区は縦に長いです。長居公園、駒川商店街、矢田の農地というのか、前のラスパ跡地を縦に繋ぐなにか交通手段がないかなと思っています。今言ってるレンタサイクルとか、区の中を縦に四角く回れるように動ければ何か活用できるかなと思いました。以上です。

○丸川議長

はい、移動のところがもっとスムーズにいくようになったらいいのでは、という川村委員のご意見でした。ありがとうございます。林委員にも事前にご意見いただいておりますので、是非、ご紹介いただければというふうに思います。よろしくお願いします。

○林委員

林です。よろしくお願いします。キーワードなんですけど、東住吉区は便利な生活環境です。生活がすごく便利で、買い物するのも便利。交通も便利。そして、大きな公園がある。子どもの住みやすい環境。サポート出来てると思います。それで魅力的強みを高めていくため

には、長居公園のトイレです。親子で散歩や、公園へ遊びに来られた時に安全できれいなトイレを使用させたいと思います。そのためトイレの改善が絶対必要だと思います。お父さんが、パパが散歩連れて行っておむつを替えるときに女性のとこには入れませんよね？そしたら男性のところにベッドを置いてもらってお父さんもおむつを替えれるっていうのは今の時代じゃないかなと思います。子どもが泣かないで済むようなトイレにしてやって欲しいです。公園に遊びに来てもトイレしたいと思ったら、みんなは自宅に帰るか、近くのスーパーか、コンビニで用を足してます。それを綺麗なトイレに、明るいトイレにしてやって欲しいなといつも思っています。暗いしね、汚いし。汚くてまずは泣くので。はい。やっぱしまちを綺麗にするにはどうすればいいと言ったら外国の人にゴミの出し方をしっかり教えるということと、個人も自宅の前くらいは掃除できるでしょうと。そうしてたら街は綺麗になっていくので、まずは啓発じゃないけど、自宅の前くらいは。それをちょっと広げていったらちょっとは綺麗になるかなと思ってます。いや、私は東住吉区は綺麗と思ってます。街は、毎月掃除もやってます。また、住民が優しいと思います。住んでらっしゃる。私の近くもそうですし、他地域に行ったときも優しく接してもらえるので、優しいと思います。将来は綺麗なまちに、住みよい環境づくりで笑顔のあるまち、そして教育はしっかりしてほしいです。いつもそのような話を小縣委員とやってます。あと働き場所を作ってほしいです。もう、みんなが働けるように。ぼちぼちでもいいので体調崩してる人もぼちぼち働いていって自分で収入を得るようなそういう、働き場所を作って、これからラスパの跡、楽しみにみんな働けるとこもできるのではと思っております。ボランティア意識を向上して、してもらう側じゃなく、する側に回ろうじゃないかと思っています。若者もボランティアすれば、人に優しくできる。自分が優しくしてもらったら人にも優しくできるっていう感じで、いつもそういうふうに思っております。以上です。

○丸川議長

はい、ありがとうございます。キーワードとして、便利な生活環境というのを挙げていただいていて、大きな公園があるというところに着目をいただいたかなというふうに思っています。公園を利用しやすくするっていったときにトイレが子どもとかが利用しづらい要因であるというお話だったと思います。あとは生活するうえでごみの出し方であったり、家の前を清掃するといったところの意識づけとか啓発が大事だというようなご指摘だったか

というふうに思っています。あとは教育とか、働く場所とか、高齢者、あるいは若者に対する施策とか、幅広くご指摘をいただいたかというように思っております。ありがとうございます。

私、進行役として、あまり話さないでおこうかと思ったのですが、一応、ご紹介までにちょっとだけ話させていただこうかなと思います。これは参考なのでどうということではないんですけど、今皆さんが暮らしやすいみたいな話とか、便利であるというような話というのがありました。それが多分皆さんが生活をなさっている中で感じてらっしゃることだと思っていて、それを端的に示すとどうなるかみたいな話をさせていただければというふうに思っています。日本全国 10 万人に聞きましたってアンケートをしたやつがあります。それは皆さん主観なんですけど、あなたの住んでるまちってどういうふうに思ってます？と 10 万人に聞くというものです。それを 10 万人全国で聞いてるから全く同じ項目で全国聞いてて東住吉区だけでサンプルとったら 100 人くらいになりました。たかが 100 人じゃないかという話があるけどでも全国で同じことを聞いているから比べることができます。偏差値を出すことができる。で、昔あの、高校受験とか大学受験とかで偏差値ってあったと思いますけども全国 10 万人のど真ん中が偏差値 50 だとしたときにじゃあ東住吉区 100 人に聞いたときに、相対的に高い、うちはちゃんとこうなってるよね。って思っているのはどれですか？と上位 3 つを挙げると、医療福祉が充実しているっていう話。あと買い物に不便がないという話。公共交通で移動しやすいという話。この 3 点。偏差値が、上から 68.8、65.1、63.9 というふうになっていて。ここが客観的に高いです。主観だけれども、全国で比べているからある意味それは客観的な、同じタイミングで同じことを聞いている。東住吉区の区民の人はそこがわが町の誇りだと思っているということが言えるということになります。だから強みって何ですかといったときにそういう医療福祉、買い物、公共交通っていう強みがあるということはさっきの枠の上のところでわかるなと客観的にわかりました。つまりどういうことかというと、多分高齢医療福祉が充実してるので、高齢になっても不便を感じない、充実に生活ができるというのが相対的に高いんだろうというのがこういうふうに何となく推測ができるんですけど、じゃあ、この魅力を高めていくために必要なことってなにかと医療福祉って若者にとってはそんなにまだ魅力的じゃないというか、病気になるとかということの確率が低いのでそうではあるんですけど、若者にとって東住吉区で生活し活動するということが魅力的だと感じられるような施策を充実していくというのが方向性と

してあるだろうなというふうに思っています。なので、例えば、下のこの東住吉区のイメージのところで行くと、子育てとか、教育環境の充実したまちにしていくといった話であったりとか、あるいは、高齢者が住みやすい、相対的に住みやすいところはとてもいいことだと思うので高齢者が安心して暮らせる、健康長寿の街みたいな感じに持っていく。やり方とか強みは活かして将来を作るとするとそういうのがあるなと今回お題をいただいたときに思いました、皆さんが主観で思ってらっしゃることは全国で比べてもその傾向があるということが、ある意味裏打ちされているということになっているので、そこが強みじゃないかというふうに思いました。折角なので小縣委員、何かご発言ございますでしょうか。振られて困るかもしれませんけど。なにかここまでの話を踏まえてのご発言をいただけると。

○小縣委員

はい、小縣です。いろいろな意見の中でその通りかなと思ってます。あとはトイレは確かに、大事なんは大事なんですけど、汚いというのが、やっぱり子どもっていうのは、綺麗好きと言ったら言葉悪いですけど、汚いトイレには入らないというので結構逃げる子どもが多いというのが現実で、うちの子も汚いトイレには入りません。トイレだけは綺麗に開発して。そこを基本に、まち全体、区全体を綺麗にできたらいいのではとは、思います。以上です。

○丸川議長

はい、ありがとうございます。綺麗にしていくってことを取り組めたらいいんじゃないかということが皆さんからの意見として出てきたかなと思います。事前にいただいた内容としては、これまでなんですけど、多分皆さんの、お話を聞きながらそれぞれでやっぱりこういうことを思ったといった話でも全然かまわないので、あとの残った時間は皆さんで何か感想とかで全然かまわないのでもっとこういうことあるんじゃないかといったディスカッションがとりあえずはできたらいいかなと思っておりますが、これを言ってみたい、このトピックに関して言ってみたいという方はいらっしゃいますか。折角なんで区の方に感想聞いてみるっていうのもあるかなという意見がありますけど、どうですか。

○今西事業企画担当課長

今のところをまとめさせてもらったら、皆さん思っているのが都市部においても自然豊かな環境のまちですということです。自然豊かで、緑が充実しているし、公園や緑地も多いので、そういうのを利用しやすくしたらいいんじゃないですかという話です。もう一個が良好な住宅環境の街ですということです。便利な、生活環境。医療や福祉が便利、美しくて清潔なまち、多世代が住んでいる、歴史もある。なので、この部分を若者世代にアピールすることで、よりよいまちが継続されるのではないかなと感じました。それらを支えるための手段として、例えば良好な住環境を確保するためであれば、先程おっしゃってた住宅地が南北に長いエリアなので、交通網の充実がいるのではないかとか、住民が優しいとか、ボランティア力が高いというところを活かして、これを継続するような仕組みづくりであるとか、拡充するような仕組みづくりがいるのではないかとか。あと職住近接という最近のトレンドもあるので、働く場所の確保があればよりここで住み続ける方が増えるんじゃないかとか。教育も同様です。こういう形で、ご意見いただきました。我々としても非常に共感できるというか、ほぼ100％同感でして。東住吉区はどこまで行っても住宅地なんです。これが、いきなり工業地帯に代わることもなく、商業地帯に代わることもないので。やっぱり天王寺、あべのとは全然違うタイプのまちなので、これは強みとして活かしていきたいなと。人口減少時代に、人口をどこまで確保できるかというと、他のまちとの差異をつけることが必要なので先程から言っていただいてる自然豊かという部分のキーワードがありますので長居公園とか大和川とか大きな公園を活かしつつ、こういうところに魅力を感じていただく方を東住吉区に住んでもらう。新たに住んでもらったり住み続けてもらうというのが必要になるんじゃないかと感じました。以上です。

○丸川議長

今日、ここでいただいた意見を最初の進め方の資料にも戻っていく話ではあるんですけど、ここでいただいた意見を踏まえて、取りまとめをして、また11月くらいにはその中で、このビジョンの検討を、もう一歩進めていくというようなところです。それの中で、今の強みとかをおっしゃっていただいてるという状況ですけど、今思いついた話でも全然かまわないので発言しときたいという方。いらっしゃいますか。

事前に書いていただいてるので割と交通整理しやすかったのはあるといえばあるのですけど、他の人の話を聞いて、そういうのあるよな、みたいな感想でも構わないのですが。なに

か、折角なので、田村委員にお願いしてもいいですか。

○田村委員

一つ意見があった歴史のあるまちとあったと思うんですけど、私まだ北田辺に住んで15年くらいなんですけど、自分のとこの周りしかわからないんですが、北田辺は古い街並みがあって、建物を残すというのがあるので、自分の趣味もあるんですけども、そういう街並み、家が並んでると綺麗だと思ったりもするので、残していくっていうのも、今しているようなんですけども、もっと井戸があるのをそのまま残すとか、ここにこんなものがまだ残ってるよ、みたいなのがわかれば嬉しいなと私は思います。お寺とかもそう思います。

○丸川議長

ありがとうございます。今の街並みとか景観とかはないかなというふうにも思っていますけども、阿倍野区みたいな感じになるかと言ったら多分そうではない。人が住んでいて、住宅であるというようなところで井戸とか寺とか、あるいは建物そのものも残していく。全部が全部ずっと残せるというわけにはいかないかもしれないけれども、そのようなことも意識をして、それが強みなんじゃないか。というような、ここにいらっしゃらない三原委員の、歴史がある古い地域ですっていうようなところに対する補足の意見としていただいたかなと思っております。はい。では、どうぞ村田副区長。

○村田副区長

今、田村委員から北田辺の街こんなかんじというのを教えていただいたんですけど、東住吉の良さと言ったら、なかなか広すぎると思うんですけれども矢田北、照ケ丘の良いとこ、あるいは東田辺、商店街でもいいですが、こんなとこが良い。もしそんなのがあったら教えていただければと思うんですけれども。

○丸川議長

東住吉じゃなくていいので、わが街ですね。わが街自慢をちょっとそれぞれの方にしていただきたいということでございます。小縣委員からお願いいたします。

○小縣委員

わが街についてですけど、区役所の方々、よくご存じだと思いますけど、連長が活発で何をするにしても、はっきりしてるので、地域のイベントに関してはすごく活発かなと思います。照ケ丘なんですけど、照ヶ丘に関してはイベントが活発。批難をするわけではないですが、大和川の方に近づくにつれて、魅力がないのか、若い世代が役を継いでくれる方が少ないのかで、地域によって同じ矢田でも、西も中も、北もありますけど、大和川の方に近づくにつれてその辺の人材が不足してるんじゃないかなとは思っております。以上です。

○丸川議長

　では川村委員。お願いします。

○川村委員

　東田辺地域は、交通の便も駒川中野、針中野がありますし、駒川商店街は縦に流れてまして、問題がない。すごく住みやすいまちだなと思っています。行くとこばかりじゃなくて、今資料見ていて、若い人に入ってもらうのには、若い世代の方の新しいお家を建てることが、一番。マンションありきなんですけど、空家が東住吉区は非常に多い。それで高齢の住宅もたくさんあるので、区単位じゃなくて国の話になると思うんですけれども、空家をどうにかして、更地にしていく動きが子どもを呼ぶ施策に一番近いかなと思ったので付け加えさせてもらいました。以上です。

○丸川議長

　ありがとうございます。尾松委員何かありますか。

○尾松子育て教育部会長

　質問というか、このデータを見させてもらったときに、強みとか弱みが読み取れたんですけど、保育所等利用待機児童数についてというのがあったのですけども、いろんな数値が並べられてて、実際問題どうなのかなというのが、なかなか専門家ではないので読み取れなかったものですからご教示いただければと思います。

○山本子育て支援担当課長

子育て支援担当の山本です。これ見ていただいたら、申込者数、新規利用児童数、転所希望というのが児童の申し込み。その 144 って数字が保留という形で、一番右の方に待機児童１というのが待機児童です。この保留数の中には育児休業延長で保留という第一希望のとこは入れないけど育児休業が取れ延長できるので、保留という形になっているというような方の数も含まれております。なので数字だけ見ると割と多い方なのかなというように見えるかもしれませんが、そういう数字も含まれていて、待機児童が今回東住吉区１名いているというようなとこも実際に、第一希望に限らずいくつかの保育所、自分の家の近く、希望してるんだけどどこも入れなかったというような方です。そういった数字。これもなるべく少ない方がいいのではあるのですけども、一概に人気のあるところに集中して入れなかったところもあるというのもあって、これだけで読み取れないところもあるのが現状です。

○尾松子育て教育部会長

全体として東住吉区は評価としては十分成績はいい方なのでしょうか。

○山本子育て支援担当課長

そうですね。大阪市でいいますと、西区とか北区とか中央区とかという、急にお子さんが増えたところと比べますとあの、入りやすい区であるのかなと私の感覚では思っております。

○尾松子育て教育部会長

どうもありがとうございました。見方が分かりました。

○丸川議長

私も住之江区ですけど、妻が育休終わって、保活をしてでしたので、すごく保留とかなるのはよくわかるなというふうに思いつつ、それぞれの希望に添ってそういうふうに配分されるということがとても大事かなと思っております。それでは話を戻しまして、わが街自慢のはなしを林委員にもしてもらおうかなと思いますけれども、うちのここが住みよいという話をお願いします。

○林委員

東住吉区の中で照ケ丘はすごく小さいです。住民も少なく、その中で高齢者がたくさんいらっしゃいまして、そこでボランティアをするということは小縣委員もそうですし、私もそうですけど、いろんなことを重複して役をもってやってますよね。毎日忙しいです。でも人の喜んでもらえることが嬉しいので一生懸命やっています。行事があればみんな一斉に集まるので、若手も高齢者も皆集まって、皆で力を合わせて何事も今のところは失敗なく行事もやっていけてるのでそんな自慢の照ケ丘です。

○丸川議長

ありがとうございます。皆さん自分のお住まいのところに誇りを持っていることが分かりました。その他、何かある方いらっしゃいますでしょうか。

○今西事業企画担当課長

先程おっしゃっていましたシェアサイクルの状況だけご説明しておきます。シェアサイクルというのは、今、民間が３つ。大阪市域で活動してまして。LUUP・ドコモバイクシェア・HELLO CYCLING、この 3 つがあります。東住吉区は、ドコモバイクシェアと HELLO CYCLING のポートがあるという状況です。区役所が 5 年前に公募して民間事業者を募集しましてドコモバイクシェアと協定を結んで区役所であったり公有地を提供しながら公園とかにも積極的にポートを置いてもらって現在 36 か所ある状態です。利用率で言うと当然北区とか中央区みたいな中心部は桁が 1 個違うんですけど、環状線より外側の周辺区でいえば、かなり高い方に入っています。ポートが増えれば使いやすくなるので増えるのは当たり前なんですけど。先程お話のあった、シェアサイクルがあれば区内移動はしやすくなるので我々としてもどんどん増やしていきたいと思ってますけど、そもそもポートを置く土地が必要なんで、その確保っていうのが結構苦労しています。公園とか市営住宅とか言うところは我々でアプローチできるんですけど、民間用地になると、費用がかかります。例えばコンビニの駐車場に置いている分は、コンビニにドコモバイクシェアがお金払っています。なので、利用率が上がらないとお金だけが出ていく一方になるので、なかなか増えないです。それは今我々一緒になって動かして増やしつつあるんですけど、やっぱり使ってもらって回転率が

上がらないと儲からないので。儲かればお金出してでもポートを置けるというのがあるんで、どんどん増やしていきたいなと我々も思っています。冒頭にお話のあったカゴ付き自転車は東京の方には実際あります。子どもをのせられるとか、あと実証実験中なんですけど三輪バギータイプのやつで、お年寄りが乗って、電動で走らせるようなシェアサイクルというのも実はあったりとか、いろんな形式があるんで、今後どんどん万博以降も増えていくと思うので、我々もそこはキャッチしながら連携して進めていきたいと思っています。また動きがありましたらご説明させていただきます。ポートの設置は一番北が桑津、一番南がスポーツセンター。そして、出張所が、一番台数が多いです。利用形態は、区内の移動が半分くらい。長居公園から区役所、桑津から矢田とか。そのような移動が半分くらい。それ以外の半分は天王寺方面から東住吉区への移動。終電なくなった時に多分乗っている方とか、あと電車に乗りたくない方、天王寺とかなんば方面も結構いています。一番遠いところで、此花のUSJあたりからがありました。あとは外国人観光客の方が結構乗り慣れているので浪速区の星野リゾートの地下に何十台もポートがありまして、あそこから長居公園のチームラボを見に来ているというのが何件かありました。

○丸川議長

はい、シェアサイクルの現状がよくわかりました。私も赤と黄色のやつはアプリで入ってて、今日、住之江に帰らないといけないのでどっちに乗ろうかなと思っています。そういったものも活用していくというのはとてもいいかなと、地下鉄を通すとかは非常に大変ですけど上を気軽に移動していくというのが、皆ができるようになるとすごくいいなというふうにも思っております小縣委員その他ございますでしょうか。どうぞ。

○小縣委員

外国人がシェアサイクルを使ってるとありましたが、東住吉区には外国人は今何人居住してるのかなと思いました。矢田のまちでも外国人の方が多いので。東住吉区だけでいうと、何人くらい居住しているのか教えていただけますでしょうか。

○丸川議長

Googleによると4298人というふうに出ましたね。13万人いる中の4298人。

○今西事業企画担当課長

平野のあたりには工場とかがいっぱいあるので研修生の方々が家賃が安い矢田エリアで住んでいるというのもあるようです。桑津の方も、工場が生野と桑津にあるのでその周辺とかです。

○小縣委員

ありがとうございます。

○丸川議長

それで増えていらっしゃるっていうのも感じたうえで、どうぞ。

○村田副区長

川村委員には、商店街に外国人のお客さんとかはどんな感じかなとお聞きしたいです。

○丸川議長

はい、どうぞ。

○川村委員

観光のお客さんではなく、働かれている方が、どこの国かというのは分からないですけど、そういう方が、自転車でこられて、商店街で問題なっているという状況です。

○丸川議長

いろんな質問から多角的な東住吉区の現状が見えてきたかと思いますが、今日はこんな感じで大丈夫そうでしょうか。ご意見ありがとうございました。本日いただいた、委員の皆様から頂いたご意見については区役所で取りまとめて分類のうえ、次回の部会でお示しいただけるということなので、よろしくお願いします。ということで一旦、尾松部会長に戻します。

○尾松子育て教育部会長

丸川議長進行ありがとうございました。では最後に議題２その他について説明をお願いします。

○杉浦総合調整担当課長

はい。議題の２ですが特に議案のご説明ではございません。お手元の方に事前にアンケート、質問票というのを置かせていただいておりますので、そちらにご記入してお帰りの際に机に伏せてそのままにしていただけますでしょうか。今年度から毎回、会議が終わるたびにアンケートとらせていただきまして少しでもできる改善はすぐに取り組んで実りのある会議にしたいと思っておりますのでご協力のほうよろしくお願いいたします。以上でございます。

○尾松子育て教育部会長

ありがとうございました。それでは、全体を通してなにかご意見やご質問等ございませんでしょうか。ないようでしたら、本日の議題は以上となります。それでは本日は市会議員の先生にご出席していただいておりますので一言ずつお言葉をいただきたいと思います。それでは田辺議員・渕上議員お願いいたします。

○田辺議員

皆さん本日も貴重なお時間、そして本当に様々な素晴らしい参考になるご意見を頂戴しまして、ありがとうございます。私も改めて地元、東住吉区のことを感じさせていただいたところでございます。何点か、まず長居公園のトイレの話があったかと思うんですけど。これ既に区政会議で議論を林委員からされてましたよね。基本的にここは建設局公園事務所の所管でございまして。トイレの改修云々はそこで予算をとってやってもらわないといけない話ですよね。ただ、今、長居公園全体の運営を指定管理制度でわくわくパーククリエイトさんにお願いしているところですが、これから我々の規制緩和をもうちょっとしていかないといけないんですけど、収益事業を頑張っていただいて、そこで上がった収益をトイレにも使ってくださいよといった話とかはしてるんですけれども、引き続き公園事務所の予算も確保していくというのも大事。やっぱりそれにおいては区役所の予算もなかなか大き

な公園で東住吉区の予算を使う、区役所としてもね、要望出していただきたいと思います。区政会議の委員の皆さんとか地元の声を感じていただいて、区としてもここを取り組んでいかないとというようなことを感じていただきたいなというのが私の思いでございます。次に先程外国人の話があったかと思うんですけど、今西課長から技能実習で外国人の方が働いておられるというお話もあって、川村委員からは自転車で走る外国人もいると。ここで宣伝するわけではないですが行政書士もやっておりまして、東京や大阪の中心部のコンビニや外食で働いてる若い方は殆ど、ほぼほぼ留学生の方です。近隣にも日本語を教える学校が非常に増えてまして、そこの留学生が非常に増えてます。そういった方々が日本のどこにも増えておられて、そこの方たちがコンビニ等でアルバイトしてるというのが現状なので、おそらく東住吉区に限らず、他の地域もどんどんまだ増えていくというふうに予想されています。一つまちづくりの観点からすると、外国人との共生社会っていうのは、避けて通れないと思いますので、そこもまたお願いしたいというのが一点です。最後に今日は、子育て教育部会ということでございますので、私の思いを一つお話しします。皆さんにも共有していただきたいんですけど、今西課長にはお願いしていますが、先程お話のあった、何度かお話の出た矢田南部のまちづくり。このあいだ今西課長に確認したら 2026 年の 6 月くらいオープンということで予定されてるということで、もう再来年の 6 月でここの地域にご存じかもしれないんですけど矢田中小中一貫校というのがございます。私は個人的に、小中一貫校はもちろん学校ですから学校行事をしっかりやるというのは基本なんですけれども、小学生と中学生が一緒になってですね、クラブ活動できる機会は、日本全国ないと思うので、この小中一貫校というのはそういうところもですね、強化していただきたい。ぜひその現役世代を呼んでいただきたい。また 2026 年 6 月の矢田南部の新しい物流センターのオープンに合わせて、まちづくりという観点からも、是非委員の皆さんにもご賛同といいますか、共感いただいて、区役所にもそうだなと思っていただいて、教育委員会も動いてもらったら嬉しいなと思います。今、セレッソヤンマーレディースの方たちが矢田中小中一貫校に教えに来ていただいています。その活動は非常にいいなと思います。何年か前に委員会で、そういうクラブ活動を強化しましょうと要望を出したんですけど、それでやってくれたのか分かりませんが。去年の６月の説明会では参加者０人でしたが今年９月に聞いたら 20 人来ているということで、ちょっとずつ認知度は上がっていると思います。僕は本当にあのまちをよくしたいとも思うのでまちをよくしようと思ったら、地域の学校というのは本当に中核機

能の最たるものかなと思っています。なので子育て教育部会の皆さんには、まちをよくするため、小学生と中学生が一緒になって部活が出来るといった特色をぜひこの地域で活かしていただきたいなと言うふうに考えてます。長くなりましたが以上でございます。今日も皆さん貴重なご意見ありがとうございます。

○渕上議員

皆さんこんばんは。渕上浩美です。いろいろなご意見聞かせていただきありがとうございました。私から３つ思ったことを言わせていただこうかなと思っています。まず、東住吉区の住民は、今増えてきてますよね。増えてきているので区役所にお願いがあるんですけど、なんで増えてきてるのかという検証をされているかどうか教えていただきたいです。どの辺の層が増えてきているのかというのを検証することでそこが強みだよというふうに言えるかなと思いましたので、これが例えば人口増加しているといっても外国の方が増加しているのでしたら、また違う意味の人口増加になるのかなと思ったので、そこのところをまた今度教えていただきたいと思います。なぜそんなことを言うかというと、矢田北小学校の校長先生からちょっとお聞きしたのは、去年も日本語を母国後としない子どもたちが増えてきてるなというのは去年の学校訪問でも気づいたんですけど、今年特に矢田北小学校は、去年３～４人だった児童が 28 人ぐらいになってると。これは急激すぎるので、もしかして人口増加というのがそういった感じなのでしたら、そこは検証がいるかなと思ったので教えてほしいなと思ったところです。２つ目にお話を聞いてると私も東住吉に住み始めて５年ほどですが東住吉区に来て住んで思うことは、外から東住吉区に入った私のような人と、元々地元で育ってきている方という、どこの区でもあると思いますが、そこの二極化がすごいのかなというふうに思ってます。地元で育ってきている人の方が多く、外から来るというのがなかなか少ないのかなと。では外から入って来る人がどういう人だと言ったら、私は特殊ですけども、例えば結婚で住みますとか、就職とかありますよね。そしてプラスアルファでここに住みます、住みたいですという人をいかに増やすかというのが多分重要になってくるので、インターネットでえ「東住吉　住みやすさ」といったキーワードで、さっき調べていたんですけど、そうすると利便性がいいとかが出てきます。確かに利便性がいいとか、あと買い物、駒川商店街があるよとかスーパーがあるよとか緑もあるよというのがあるんですけども、一つやっぱ治安というものが出てきます。例えば外国の方が増えてきたから治安が

どうというのがあるのであれば、それは警察と提携してまちのパトロールをしますとか、区を掲げてそういったものも必要なのかなと。これだけやってますと言えるものを出すのもありなのかなと思います。最後に３つ目ですが、私もずっと長居公園は東住吉区の宝だと言っていて、ニューヨークで言えばセントラルパークと一緒だと言っていますが、東住吉区民だからこれが出来るみたいな特典があればいいなというふうに思っています。ずっと議員になる前から東住吉区の宝である長居公園のトイレを綺麗にしたいとか、代表質問とかもさせてもらいましたけど、実際どういうふうにトイレの掃除の仕方しているのかとか全部調べました。勉強もしました。中々前に進みづらい現状も理解してます。とはいえ進まなきゃいけないというのもあるので、トイレについてはそういうふうに私は思っています。長居公園がこんなに宝なんだったら、例えば東住吉区民だったら、前もちょっと言ったことあると思うんですけど、キャンプ出来ますよとか、キャンプファイヤーとか、せっかく青少年指導員の方々がテントのことなど習ってるんですよね。そういうのを東住吉の区民だからやっていいんだよというのがあったら、例えば駒川商店街で、みんなでお買い物して、区民だからお買い物出来るんですよ。そしてそこで材料買って、シェアサイクルや自分の自転車で長居公園なりどこか他の公園なりそういう施設でキャンプが出来て、自分たちが買った材料で料理して、みんなで一緒に寝る、花火も見れるみたいなことをやったら、さらに区民デーみたいなのものを作って東住吉の子はこれ出来るといった特典があればおもしろいなと思います。あとあの宝探しをするとか、せっかく冒険の森があるので、宝探しを作ってあげたら子どもたち親連れてくると思います。他の区からも。そういう目玉みたいなものを作ってもらって、例えば東住吉はスポーツのまちなのか、緑と調和したまちとかそういう、キャッチフレーズを付けてなんかやっていくのも一つかなと思いながらずっと聞いてました。以上でございます。長くなりました、失礼します。

○尾松子育て教育部会長

はい、ありがとうございました。それでは閉会にあたりまして、藤原区長より一言お願いいたします。

○藤原区長

本日は、夜遅くまでお時間をいただき、また貴重な御意見を数多く頂戴し、誠にありがと

うございました。

次期「将来ビジョン」の私なりのイメージといたしましては、本日御意見いただきましたとおり、東住吉区は基本的に住宅地であり、「住みやすさ」を軸に考える必要があると思います。その中での課題解決ということも、もちろん大事ですが、それ以上に魅力や強みをより一層強化し、他との差別化を図っていく。そのようなプラスの方向性に重点を置いたメッセージ性のあるビジョンにしたいと思っています。

そのような点から、本日、皆様がこの東住吉区の地域の魅力や強みと感じておられることについて、多くの御意見をいただくことができ、たいへんありがたく思っております。

今後、次期「将来ビジョン」の姿をだんだんと形作っていく中で、皆様には引き続き御意見をお伺いしてまいりたいと考えておりますので、次回以降も御協力賜りますようお願い申しあげまして、閉会のご挨拶とさせていただきます。

本日は、ありがとうございました。

○尾松子育て教育部会長

それではこれを持ちまして、東住吉区区政会議第２回子育て教育部会を終了いたします。お疲れ様でした。アンケート、質問票についてご記入のうえ、お帰り下さい。